

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 北海道羅臼高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 086-1834
北海道目梨郡羅臼町礼文町9番地3

E-mail : rausu-z0@hokkaido-c.ed.jp
 Website : http://www.rausu.hokkaido-c.ed.jp/

児童生徒数：男子 67名 女子 60名 合計 127名
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

活動分野

- 1 教科活動 (1)理科・公民「自然環境科目群」(「知床学」「水産教室」)
(2)商業・家庭「創作料理プロジェクト」
- 2 総合的な学習の時間
(1)幼小中高一貫教育「知床学」
(2)水産教室
- 3 特別な活動
(1)幼小中高一貫教育「合同活動」
(2)学校行事
(3)課外活動「高校生・アジアの架け橋養成事業」等



5月 ロープワーク

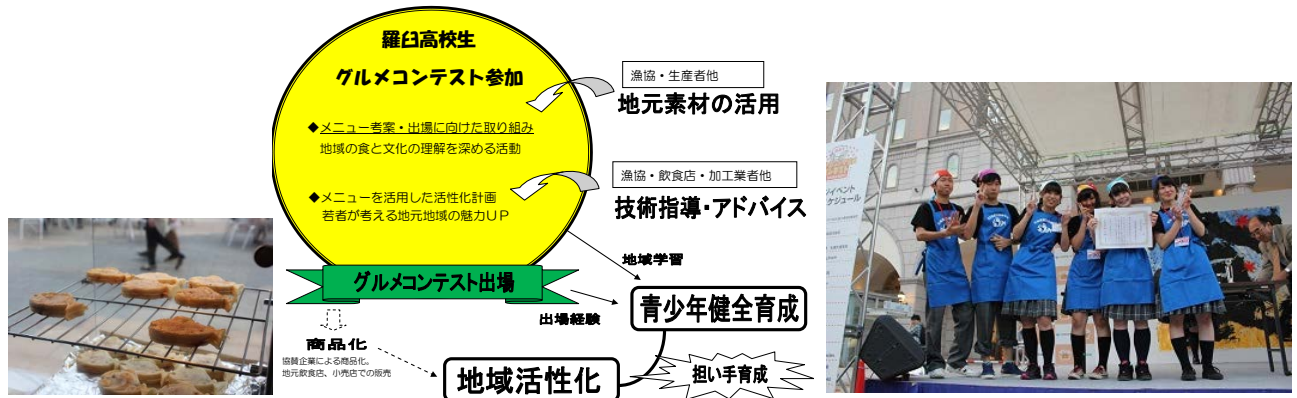


活動概要

1 教科活動 (1)「自然環境科目群」

知床概論Ⅰ	1年必修	知床の色々な分野の概要的な内容とそれともなう一般的な知識の学習
知床概論Ⅱ	2年選択	「知床概論Ⅰ」を基礎とし、特に各生物とその生態の分野を詳しく学習
知床概論Ⅲ	3年選択	「知床概論Ⅰ」を基に、特に自然史・地誌や地質学的な分野を詳しく学習
野外観察	3年選択	野外における自然観察の基本的な知識と方法を身につけさせる学習
野外活動	3年選択	野外において安全に楽しく活動するための知識を深めさせ、実践的な技術を身に付けさせ、将来的に野外活動の指導者となる人材を育てる学習
海洋生物 (水産教室)	3年選択	水産業の基礎的な知識、根室海峡を中心とした海洋生物生態系の構成、海獣類や鯨類の特徴などの学習 「スクーバダイビング講習・実習」①～⑨ 「ロープワーク」Ⅰ～Ⅲ 「気象講習」 「施設見学(ウニ種苗センター・市場・加工場)」 「イカ燻製加工実習」② 「郷土料理」 「サケ学習(サモン科学館)」 「海難訓練」 「深層水学習」 「海鳥の講習」
観光基礎	3年選択	観光資源を持続可能な形で利用するための方策やエコツーリズムのあり方等、新しい観光のあり方の学習
環境保護	3年選択	直面する環境問題、自然と共生していくための方策についての学習

教科活動 (2)「創作料理プロジェクト」



高校生チャレンジグルメコンテスト in HOKKAIDO グランプリ獲得

10月6日に行われた「高校生チャレンジグルメコンテスト in HOKKAIDO」第1回大会に学校設定科目「フードデザイン」履修者選抜メンバー「チームらうす」6名が出場。羅臼の秋の味覚であるイカと鮭をふんだんに使った具材にトマトソースとホワイトソースの2種類のソースで味付けし、鮭節の出汁を使った生地で焼き上げた「らうす大漁焼」。町内の飲食店関係者からのアドバイスを頂き試行錯誤してレシピを考案、町内関係者への試食会、漁火まつりへの出店を経て本選に挑戦。生徒一人ひとりが放課後や休日に夜遅くまで一生懸命頑張り、見事に「ベスト・オブ・ベスト」を作り上げた結果、名だたる強豪校の中から「北海道知事賞」という最高賞グランプリを獲得。



(1) 幼小中高一貫教育「知床学」

幼稚園	小1	小2	小3	小4
-----	----	----	----	----

・身近な動植物に関心を持つ ・身近な自然のすばらしさを感じる ・クマ学習	・地域学習 礼拝センター 間欠泉見学	・地域学習 羅臼川阿川敷 ・外来種についての学習 七の材木がチ 環境省協力	小5	小6	
			・地域学習 ・クマ学習	・修学旅行 ・羅臼湖登山	
中1	中2	中3	高1	高2	高3
・クマ学習Ⅰ クマ遭害時の対処法	・生態系学習Ⅰ 水辺の生物 (川) ・外来種観察学習 アメリカオニアザミ等	・クマ学習Ⅱ クマと共存する社会	・生態系学習Ⅱ 水辺の生物 ワシの観察 (野外巡検)	・クマ学習Ⅲ クマ学習まとめ	・生態系学習Ⅲ 知床学まとめ (野外巡検)
「ユネスコスクールの学習・発表活動」「中高合同講演会(人類が直面する環境問題を広い視野を持って直視する)」					

(2) 水産教室



- ★ 砂浜が凧
- ロープワークⅢ
- ★ 気象講習
- ★ 施設見学
- ★ 煙草加工
- ★ 郷土料理
- 巡視船体験航海
- 各種講演会

巡視船「てしお」体験航海



10月9日
 羅臼海保の砕氷型巡視船てしお(563ト)に体験航海し、海上保安業務に理解を深めた。

てしおは羅臼港を出港し、沖合5〜6kmへ。生徒は曇り空の下、乗組員からデッキや船内を案内してもらいながら船の仕組みや海保の仕事について真剣に話を聞き、メモをとり、初めて乗船した男子生徒は「てしおは自由に動き回れるコンパクトサイズと聞いていましたが、実際に見るととても大きくて船内も広かった」と驚いていた。

※ 「★」は教科「海洋生物」にて実施

3 特別な活動

(1) 幼小中高一貫教育「合同活動」

知床開き 豊漁の舞 合同演舞	6月15日
少年劇場 (芸術鑑賞)	9月6日
中高生徒会 祭典美化活動	9月21日
小中高合同町内一斉清掃ボランティア	10月4日
中高合同講演会 (環境講話)	10月8日
ユネスコスクール発表会	12月11日

10月4日、小中高合同で羅臼町内の一斉清掃ボランティアを行いました。

当日は秋晴れの好天に恵まれ、468名の小中高生と教員が11の地区に分かれて清掃を行いました。ペットボトルや空き缶コンビニ袋といった生活ゴミが多く見られ、世界遺産知床の環境を守るためにはどうしたらよいか、色々と考えさせられることが多い1日となりました。

小中高一貫一斉清掃



(2) 学校行事 (世界自然遺産に関わる行事)

知床横断遠足	9月13日
町長懇談会	11月12日
各種講演会	

9月13日、大自然知床の峠頂上から約1.5km、「交通安全」のたすきを掛

知床横断遠足



け、ゴミ袋を持って一気に下る伝統の「知床横断遠足」を実施。

観光の車が行き交うなか、安全第一に全校生徒が一人もかけることなく完歩しました。

ゴールでは、PTAのお母さん達が前日から仕込んだ“うどん”が振る舞われ、笑顔いっぱい、癒やしの時間となりました。

(3) 課外活動

各部活動 環境美化活動	6月 15日
生活委員会 環境美化活動	9月 6日
「知床開き」 豊漁の舞演舞	9月 21日
ふるさと少年 探検隊	10月 4日
北海道子どもの未来 づくり審議会 子ども部会	10月 8日
カクレ眺望駅伝	12月 11日

北海道、札幌市、北海道教育委員会等が後援し、北海道国際交流協力総合センターが主催する平成25年度高校生・アジアの架け橋養成事業への参加に応募した2年藤本華子さんが選考を通過しユネスコスクール羅臼高校を代表して9日間のラオス現地研修に参加。

6月と7月に札幌で行われた2回の事前学習会に出席し準備を整えた藤本さんは、8月2日に羅臼を出発し、約10日間の海外研修を無事終えて8月11日に帰町。その成果は、札幌市や羅臼町、その他多くの学校で行われた事後発表会で発信されました。

「高校生・アジアの架け橋養成事業」

ラオス人民民主共和国派遣



